

令和5年度兵庫県立姫路特別支援学校グランドデザイン

教育方針

校訓「自分のことは自分でしよう」のもと、児童生徒自らが自己実現に向けて努力する意欲を培うとともに、保護者および関係機関との連携を深め、一人一人の目標や課題を明確にし、自立と社会参加を果たして、生涯にわたって元気に明るく生活していくための基礎基本・技能・態度を育み、社会の中で自らの人生を自らの意思で切り拓き、こころ豊かで自立する人として主体的に生きる力を培う。

交流及び共同学習の充実

- ・学校間交流や居住地校交流等の直接的・間接的交流等、多様な交流形態の積極的な展開
- ・特別支援教育についての理解と啓発の促進
- ・高等学校との行事や授業での交流の継続と日常的な交流の充実

重症児の理解と支援の充実 (ルルド訪問学級)

相談・支援体制の充実

めざす児童生徒像

- ・自分のことが大好きで、自他ともに大切にできる思いやりのあるこころ豊かな児童生徒
- ・生涯にわたって元気に明るく、地域社会の中で主体的に生きる力を持ったたくましい児童生徒
- ・挑戦する意欲を持ち、自ら考え行動することで未来を切り拓く力を持った児童生徒

めざす学校像

- ・児童生徒にとって心地よい安心安全な学校
- ・人間尊重の精神を基盤に、明るく人間的なふれあいに満ちて、一人一人が大切にされ、児童生徒が通いたい学校
- ・本人や保護者の夢や希望、期待を真摯に受け止め、児童生徒自らがこころ豊かに自立していく力をつけることができる、保護者が通わせたい学校
- ・地域社会との交流やふれあいを深めるとともに、特別支援教育のセンター的機能を十分に果たすことで、地域、社会から信頼される開かれた学校

めざす教職員像

- ・児童生徒の命を大切に思い、人権を尊重する教職員
- ・使命感と高い倫理観を保持し、常に児童生徒に寄り添い、信頼される教職員
- ・愛情と責任感を持ち、児童生徒のことを第一に考えて支援できる教職員
- ・高い専門性と豊かな見識や幅広い視野による実践的な指導ができる教職員
- ・学校教育目標の共通理解を図りながら、互いに協働できる教職員

研究テーマ

「新個別の指導計画を見据えた教育課程の見直し～教科の視点を取り入れた授業実践」

キャリア教育の充実

- ・生徒が、主体的に進路の選択・決定できるような情報提供や進路相談等の充実
- ・一人一人のライフサイクルを見通したキャリア発達支援の促進
- ・保護者や関係機関との連携を緊密にした、個別移行支援計画の作成

職業コース就労支援の充実 (分教室)

ICT活用の推進